

方針	1,3	実施期間	6月15日～9月7日間の毎週日曜日（8月17日除く）、9月20日
事業名	オビヒロホコテン（帯広まちなか歩行者天国）		
実施場所	西2条南8・9丁目、広小路1区・2区一帯の道路空間		
実施主体	帯広まちなか歩行者天国実行委員会		
参加者（来場者）数	93,500人（9月20日含む）		
来年度の実施について	<input checked="" type="checkbox"/> 同じ内容で実施する <input type="checkbox"/> 内容を一部変更し実施する <input type="checkbox"/> 実施しない <input type="checkbox"/> 未定		
実施した事業の内容	<p>帯広の中心市街地に人と人との出会い・ふれあい・にぎわいをつくろうという目的で、市民ボランティアにより毎年夏の毎週日曜日開催されている歩行者天国のイベントです。道路空間を活用し、サークル・学校・団体・個人・企業などによる、体験コーナーや出店、音楽やダンスの発表など様々な持ち込み参加型のイベントが行われました。また今年度は、例年の開催日程に加え、9/20(土)にセレモニーなどの内容で20周年記念特別開催を行いました。</p>		
			
事業実施により中心市街地活性化に寄与した効果・事業を通じて感じたことなど			
<p>今年度は昨年比5割増の9万人余りの来場者数で、当初の予測を上回る結果となりました。特に「広小路セタフェス」や「とかちマルシェ」同日の開催日は来場者数の増加が顕著に見られました。シーズン中の継続的な開催は新藤丸の開店までの来街者数の減少を抑制する効果となっていると思われます。</p> <p>他の事業などとの連携など、まちが一体となった取組が賑わいづくりにつながると感じます。また、キッチンカー出店の開催日は来場者の滞留が見られ、食のコンテンツの効果が高いことが確認できました。</p> <p>今後は、参加イベント出店数の確保、音楽イベントの音量の問題など、いくつかの課題を解決しながら引き続き開催して行く予定です。</p>			